







長寿大学に40人  
町老人クラブ（平出等寿  
会長）は、三月六日長寿大  
学を開講。四十人のクラブ  
員が本校講師先生から「昔  
話について」講義（写真）  
を受けました。  
また、草花収集の裏はな  
で始まり、「豆と炭」とわ  
ら、「三枚の札」など、  
際に語りあさんから取材  
したテーマを回り、いま  
は忘れられない昔話をしの  
う。

### 消費者、織維を学ぶ

県消費生活委員会（藤田シヅエ  
支部長）では、さる十二日「衣料の  
消費科学について」青陵短大助教授  
木藤半平先生を招いて、消費者講座  
(写真)を開きました。  
種類種多になつた織維の性質と表  
示・諸分類の発生や加工上使用する  
ホルマリンなど衣料障害について解  
説。洗濯上の注意では再汚染（他の  
出した汚れを吸収）する性質の織維  
や洗濯の適量、洗剤使用上の注意、  
さらに防虫剤の化学反応などはこと  
にわざってわかりやすい説明で、参  
加者一同熱心に受講しました。

### 農業の道へ ほめられた

西村欣策  
農協青年部  
い草業として、「都市化



の農業を現場を見る

」ということで、開東方

面の視察を行なつた。

その中で、「ただ、お

座なりの通り視察で」

なくして、その地域の人た

ちが、どんな考え方で農業

をしているか、若い人た

ちと話し合う機会をもつ

たりと申入れた。

これを受けた視察地の

成功地であった。

卷町では、大変な

視察だといふことで、

村長以下お膳々が、地域

の中核青年と、宿舎へ出

かけて来てくれた、夜を

徹て話し合った。

これで、本当にこの共同化

は、今後までいく、

この茨城県の東村を「そ

う」として進むべきだ

と、強く感じて来た。

この頃は、高齢線上

の中島部落では、「ハウ

ス」栽培を取り入れて、

農業を大きく発展させて

いた。

この頃は、高齢上

の中島部落では、「ハウ

ス」栽培を取り入れて、